

ありお ごう こ ふん
有尾1号古墳



△有尾1号古墳

有尾集落の北方、長峰丘陵の東南端にある。古墳は3基あって、北より1号墳～3号墳と呼ばれている。普通、有尾古墳といった場合は、1号墳を指している。

この有尾古墳は長野県に10基にも満たないといわれる前方後方墳のうちの1基であり、飯山市内だけでなく、長野県の前期古墳の成立を考える上で、極めて重要な存在といえよう。